

令和7年度

# 学生募集要項

総合型選抜  
一般選抜（社会人選抜含む）



羽陽学園短期大学  
専攻科福祉専攻

## 羽陽学園短期大学の「建学の精神」

### 「敬、実、和」

敬とは、目上の方々を敬い、自分の行いを慎ましくすること。

実とは、偽りがなく正直なこと、そして、実力をつけること、何事も真心をもって実行すること。

和とは、穏やかな和らいだ心で人に接し、仲良くすること。

## 教育理念

他者理解を通して自己理解と自己改革を行い、社会活動に積極的に参加しながら、生涯にわたる自己実現を行いうる人間性豊かな人材の育成。

## 本学の目的

本学は、教育基本法および学校教育法並びに建学の精神に基づき、幼児教育および社会福祉に関する専門の学術を教育・研究し、併せて実践的な幼児教育者および福祉従事者を育成することを目的とする。

本学は、この目的にそって、次のような方針の下で、幼児教育および社会福祉に関する職業に従事する能力のある人材を社会に送り出そうとしています。

(専攻科福祉専攻の目的)

専攻科福祉専攻は、保育士の資格を有する者に対し、さらに精深な程度において福祉の理論と実教授し、その研究と実践を指導して福祉の専門家・技術者を養成することを目的とする。

## 幼児教育科・専攻科福祉専攻 共通

### ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針及び修了認定の方針)

以下のような能力を身につけ必要単位を修得した学生に対し、修了を認定する。

- (1) 理論と技術を学び、専門職としての自覚および技術を持つ。
- (2) 専門性を持った職業人として社会で活躍でき、自己の向上と自己実現および生涯学習の足がかりを作ることができる。

修了までに、このような能力を身につけてもらうために、以下のような方針の下でカリキュラムを編成しています。

## カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

幼児教育および介護福祉に関する体系的な学修のために、以下のような方針に基づいてカリキュラムを編成し、教育を実施する。

- (1) 基礎から応用へと発展するカリキュラムを編成し、幼児教育および介護福祉に関する専門知識と技能を段階的に修得できる教育を実施する。
- (2) 実習を通して理論と実践のつながりを理解するカリキュラムを編成し、幼児教育および介護福祉に関する実践力を養う教育を実施する。
- (3) 学生と教員の対話を重視し、学生個人の特性や持ち味を生かした教育を実施する。

これら本学のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを理解し、幼児教育・保育・福祉の専門家を目指して学修する意欲のある人の入学を求めます。

## アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

内省的で専門性が高い人材の養成のために、次のような資質を持った者が入学してくることを期待している。

- (1) 知的好奇心が強く、学業の修得に熱心であり、自分を育てる意欲が強い者。
- (2) 社会事象、特に幼児教育および介護福祉への関心が高く、将来それらの職業を希望している者。
- (3) 自分の意見や考えを適切に伝えられる者。

## 入学者選抜の基本方針

本学専攻科福祉専攻では、アドミッション・ポリシーにかなう学生を受け入れるために、「総合型選抜」と「一般選抜」の区分により入学者を選抜します。なお、入学者の多様性を確保する観点から「一般選抜」には「社会人選抜」を含みます。

入学者選抜は、保育士資格を有するにふさわしい、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「主体性・多様性への受動性・他者との協働性と学習する態度」を持っているか、介護福祉について主体的に学ぶ意欲をもっているかについて、成績証明書、志望理由書、自己紹介文（一般選抜のみ）などの書類審査と口頭試問や面接を行うという多面的・総合的な方法を用いて実施します。

# 総合型選抜

## 1 募集人員

23名

## 2 出願要件

本学の総合型選抜に志願できる者は、下記(1)、(2)、(3)、(4)のすべてに該当する者としてします。

- (1) 厚生労働大臣の指定する保育士を養成する大学、短期大学もしくはその他の施設で令和7年3月に保育士資格取得見込みの者。
- (2) 学業成績および生活態度が良好な者。
- (3) 本学のアドミッション・ポリシーを深く理解し本学での学修に強い意志を持つ者。
- (4) 本学を専願とする者。

## 3 出願手続

### ■ステップ1 エントリー書類配布

エントリーに必要な書類（エントリーシート、志望理由書）の配布期間は、次のとおりです。入手を希望する場合は、本学入試係にお問い合わせください。

令和6年7月11日(木)～令和6年9月27日(金)

### ■ステップ2 エントリー（総合型選抜の申し込み）

エントリーシート、志望理由書を本学入試係に提出してください。直接提出、郵送いずれでも可能です。直接提出の場合は、土曜・日曜、国民の休日、お盆期間（8/10～8/18）を除き、9:00～17:00までとします。

令和6年7月18日(木)～令和6年9月27日(金) 12時 必着

### ■ステップ3 進路相談

本学のアドミッション・ポリシーに該当する点について進路相談を行います。

令和6年10月5日(土) 9時30分 開始

### ■ステップ4 エントリー登録通知

志望理由書、面接により、エントリー登録可とされた者にはその旨を通知します。

令和6年10月9日(水)

### ■ステップ5 出願

エントリー登録可とされ出願をする者は、出願方法①、②のいずれかの方法で、入学検定料を添えて出願書類を提出してください。

- (1) 出願書類

入学願書	本学所定の用紙に自筆し、写真（縦4.0cm×横3.0cm）を貼付してください。
証明書	①最終学校の卒業見込み証明書 ②指定保育士養成施設卒業見込み証明書 ③最終学校の成績証明書

- (2) 入学検定料  
25,000円
- (3) 出願期間  
令和6年10月10日(木)～10月17日(木) 12時 必着
- (4) 出願方法

下記①、②のいずれかの方法で、入学検定料を添えて出願書類を提出してください。

- ①直接提出 本学事務室に提出してください。入学検定料は現金も可とします。  
願書受付は、土曜・日曜、国民の休日を除き、9:00～17:00までとします。
- ②郵送 定型の返信用封筒（志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、(所定の郵便料金の切手を貼付してください。)も同封し、本学入試係宛に郵送してください。入学検定料は郵便局で普通為替にし、為替証書を提出してください。為替証書の指定受取人等の欄には一切記入しないでください。

#### ■ステップ6 口頭試問・最終面接

口頭試問および入学後の学修に対する意欲、計画等についての面接を行います。

令和6年10月19日(土) 9時30分 開始

## 4 選抜方法

成績証明書、志望理由書、口頭試問および面接の総合評価により、合格者を決定します。

### (1) 選抜方法の内容と評価

成績証明書	成績状況
志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本学で福祉および介護の学修を志望する理由について文章を記述してもらいます。</li> <li>・福祉および介護への関心の高さ、自分を育てる意欲の強さ、本学における学修への意識や姿勢が適格なものであるか(「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」)、自分の意思を的確に表現できるか(「思考力・判断力・表現力等」)を評価します。</li> </ul>
口頭試問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の担当者による個人試問の形式で、福祉および介護に関する基礎的な知識について質問します。時間は約10分です。</li> <li>・本学の修学に必要な基礎的能力(「知識・技能」)を評価します。</li> </ul>
面接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の担当者による個人面接の形式で、福祉および介護、社会問題に対する関心、将来への展望、向学心等について質問します。時間は約10分です。</li> <li>・質問の意味を理解し、自分の考えを的確に表現できるか(「思考力・判断力・表現力等」)、福祉および幼児教育への関心の高さ、学業修得の熱心さ、知的好奇心の強さ、自分を育てる意欲の強さ、本学における学修への意識や姿勢が適格なものであるか(「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」)を評価します。</li> </ul>

### (2) 配点

成績証明書	志望理由書	口頭試問	面接	合計
10	20	20	50	100

## 5 合格発表

令和6年11月1日(金) 14時

合格発表は、本学正面玄関前への掲示および本学ホームページへの掲載で行います。

# 一般選抜(社会人選抜含む)

## 1 募集人員

2名

## 2 出願要件

本学の一般選抜に志願できる者は、下記(1)、(2)のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 厚生労働大臣の指定する保育士を養成する大学、短期大学もしくはその他の施設を卒業して保育士の資格を取得した者、または令和7年3月取得見込みの者。
- (2) 社会人選抜による場合は、厚生労働大臣の指定する保育士を養成する大学、短期大学もしくはその他の施設を卒業して保育士の資格を取得し、社会人としての経験（非正規職員従事、ボランティア、アルバイト、家事従事者等を含む）を2年以上有する者。  
ただし、社会人としての経験2年未満の者は、出願要件(1)の出願になります。
- (3) 本学のアドミッション・ポリシーを深く理解する者。

## 3 出願手続

### (1) 出願書類

#### 出願要件(1)に該当する者

入学願書	本学所定の用紙に自筆し、写真(縦4.0cm×横3.0cm)を貼付してください。
証明書	①最終学校の卒業証明書または卒業見込み証明書 ②最終学校の成績証明書 ③指定保育士養成施設卒業証明書または卒業見込み証明書 保育士資格証明書
志望理由書	本学所定の用紙に自筆してください。
健康診断書	令和7年3月卒業見込みの者は不要。(ただし、本学が必要と認めたときには、提出をお願いする場合があります。) 出願要件(1)の社会人としての経験2年未満の者は、視力、聴力、結核およびその他の疾病・異常等について、医師が3か月以内に作成した診断書を提出してください。

#### 出願要件(2)に該当する者

入学願書	本学所定の用紙に自筆し、写真(縦4.0cm×横3.0cm)を貼付してください。
証明書	①指定保育士養成施設卒業証明書 ②保育士資格証明書
志望理由書	本学所定の用紙に自筆してください。
健康診断書	視力、聴力、結核およびその他の疾病・異常等について、医師が3か月以内に作成した診断書を提出してください。

### (2) 入学検定料

25,000円

(3) 出願期間

**第一期一般選抜（社会人選抜含む）**

令和7年1月6日(月)～令和7年1月24日(金) 12時 必着

**第二期一般選抜（社会人選抜含む）**

令和7年3月3日(月)～令和7年3月10日(月) 12時 必着

※第二期一般選抜（社会人選抜含む）は、定員に満たない場合実施しますので、事前に  
本学入試係にお問い合わせください。

(4) 出願方法

下記①、②のいずれかの方法で、入学検定料を添えて出願書類を提出してください。

- ①直接提出 本学事務室に提出してください。入学検定料は現金も可とします。  
願書受付は、土曜・日曜、国民の休日を除き、9:00～17:00までとします。
- ②郵送 定型の返信用封筒（志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、(所定の郵便料金の切手を貼付してください。)も同封し、本学入試係宛に郵送してください。入学検定料は郵便局で普通為替にし、為替証書を提出してください。為替証書の指定受取人等の欄には一切記入しないでください。

## 4 選抜方法

**第一期一般選抜（社会人選抜含む）・第二期一般選抜（社会人選抜含む）**

(1) 出願要件(1)の者は、最終学校の成績証明書、志望理由書、自己紹介文、口頭試問および面接の総合評価により、合格者を決定します。

① 選抜方法の内容と評価

成績証明書	成績状況
志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本学で福祉および介護の学修を志望する理由について文章を記述してもらいます。</li> <li>・福祉および介護への関心の高さ、自分を育てる意欲の強さ、本学における学修への意識や姿勢が適格なものであるか（「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」、自分の意思を的確に表現できるか（「思考力・判断力・表現力等」））を評価します。</li> </ul>
自己紹介文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの自分の活動等について文章をまとめてもらいます。時間は20分です。</li> <li>・的確に文章を構成できるか（「知識・技能」、自分の長所を的確に表現できるか（「思考力・判断力・表現力等」））を評価します。</li> </ul>
口頭試問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の担当者による個人試問の形式で、福祉および介護に関する基礎的な知識について質問します。時間は約10分です。</li> <li>・本学の修学に必要な基礎的能力（「知識・技能」）を評価します。</li> </ul>
面接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の担当者による個人面接の形式で、福祉および介護、社会問題に対する関心、将来への展望、向学心等について質問します。時間は約10分です。</li> <li>・質問の意味を理解し、自分の考えを的確に表現できるか（「思考力・判断力・表現力等」、福祉および幼児教育への関心の高さ、学業修得の熱心さ、知的好奇心の強さ、自分を育てる意欲の強さ、本学における学修への意識や姿勢が適格なものであるか（「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」））を評価します。</li> </ul>

② 配点

成績証明書	志望理由書	自己紹介文	口頭試問	面接	合計
20	20	10	20	30	100

- (1) 出願要件(2)の者は、志望理由書、自己紹介文、口頭試問、面接の総合評価により、合格者を決定します。

① 選抜方法の内容と評価

志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本学で福祉および介護の学修を志望する理由について文章を記述してもらいます。</li> <li>・ 福祉および介護への関心の高さ、自分を育てる意欲の強さ、本学における学修への意識や姿勢が適格なものであるか（「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」）、自分の意思を的確に表現できるか（「思考力・判断力・表現力等」）を評価します。</li> </ul>
自己紹介文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでの自分の活動等について文章をまとめてもらいます。時間は20分です。</li> <li>・ 的確に文章を構成できるか（「知識・技能」）、自分の長所を的確に表現できるか（「思考力・判断力・表現力等」）を評価します。</li> </ul>
口頭試問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数の担当者による個人試問の形式で、福祉および介護に関する基礎的な知識について質問します。時間は約20分です。</li> <li>・ 本学の修学に必要な基礎的能力（「知識・技能」）を評価します。</li> </ul>
面接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数の担当者による個人面接の形式で、福祉および介護、社会問題に対する関心、将来への展望、向学心等について質問します。時間は約10分です。</li> <li>・ 質問の意味を理解し、自分の考えを的確に表現できるか（「思考力・判断力・表現力等」）、福祉および幼児教育への関心の高さ、学業修得の熱心さ、知的好奇心の強さ、自分を育てる意欲の強さ、本学における学修への意識や姿勢が適格なものであるか（「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」）を評価します。</li> </ul>

② 配点

志望理由書	自己紹介文	口頭試問	面接	合計
10	10	50	30	100

## 5 試験期日

**第一期一般選抜（社会人選抜含む）**

令和7年2月1日(土) 9時30分 開始

**第二期一般選抜（社会人選抜含む）**

令和7年3月17日(月) 9時30分 開始

## 6 合格発表

**第一期一般選抜（社会人選抜含む）**

令和7年2月6日(木) 14時

合格発表は、本学正面玄関前への掲示および本学ホームページへの掲載で行います。

**第二期一般選抜（社会人選抜含む）**

令和7年3月19日(水) 14時

合格発表は、本学正面玄関前への掲示および本学ホームページへの掲載で行います。



# 共通事項

## 試験に関わる注意事項

1. 受験生で、ウイルスに感染して、試験日までに医師が治癒したと診断していない時、当日受験はできませんので、直ちに本学へ連絡してください。また、試験日当日に、発熱等、体調が不調で受験できない場合にも、直ちに本学へ連絡してください。いずれの場合にも、本学より追試験日程等を指示します。後日、医師の診断書の提出をお願いします。なお、第二期一般選抜（社会人選抜含む）では追試験を予定しておりません。
2. 障がい等のため、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前に本学入試係にお問い合わせください。なお、お問い合わせは出願締切日の2週間前までに行ってください。  
※上記期間後の申し出については対応が難しい場合があります。
3. 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。
  - (1) 出願書類において、故意に虚偽の記入・記載（本人以外の顔写真画像を添付することなど）をすること。
  - (2) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
  - (3) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
  - (4) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
  - (5) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
  - (6) 面接室に受験票以外のものを持ちこむこと。
  - (7) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
4. 試験当日は、受験票、筆記用具、上履き、昼食を持参してください。

## 「口頭試問」のテーマについて

羽陽学園短期大学 専攻科福祉専攻では、総合型選抜、一般選抜（社会人選抜含む）の試験科目として口頭試問を課しています。口頭試問では、保育士養成施設等で、保育士資格を取得したものが、福祉について一般的に調べられる内容のものを、どの程度、知識として把握し、適切にまとめて、他者に分かりやすく表現できるかを測る試験科目です。

令和7年度は、下記のテーマから出題しますので、事前に学習して試験に臨んでください。

「ヤングケアラー」

「高齢者虐待」

「少子高齢化」

「看取りケア」

「地域共生社会」

## 入学手続

入学手続の詳細は、入学手続要項（合格通知とともに送付します）を参照してください。

### 1. 入学手続締切日

総合型選抜	一般選抜（社会人選抜含む）	
	第一期	第二期
令和6年 12月20日（金）	令和7年 2月14日（金）	令和7年 3月27日（木）

### 2. 諸納金（令和6年度入学生納入額）

入学料（入学時）	授業料（前期分）	維持費（前期分）	実験実習料（前期分）
250,000円	294,000円 （年間 588,000円）	63,000円 （年間 126,000円）	63,000円 （年間 126,000円）

納入した諸納金は、原則として返却しません。

ただし、一般選抜合格者または社会人選抜合格者のなかで、他の大学に入学する者には、令和7年3月中に入学辞退届（様式は特に定めません。当該大学の合格通知書の写しを添付してください。）を提出すれば、諸納金から入学料を除いた金額を返却します。

## 奨学金制度

奨学金制度には、以下のようなものがあります。

### 1. 日本学生支援機構奨学金 第一種・第二種

一定の家計・学力基準を満たす学生を対象とした、貸与型奨学金です。第一種は無利子奨学金、第二種は有利子奨学金です。

### 2. 介護福祉士修学資金貸付制度（山形県等）

卒業後山形県内で介護業務に従事しようとするなど、一定の条件を満たす学生を対象として、資金を無利子で貸与する制度です。一定の事由に該当する場合は、資金の全部または一部の返還が免除されます。

### 3. 生命保険協会介護福祉士養成給付型奨学金制度

卒業後、介護業務に従事しようとする学生を対象とした給付型奨学金です。

## 個人情報の取り扱い

出願者の個人情報は、「学校法人羽陽学園個人情報保護方針」に基づき、受験以外には使用しません。

## 《備考》

1. 出願後に予期できない事由により家計が急変した場合には、ご相談ください。
2. 諸事情で授業料等諸納金の納入についてご相談がある方は、延納、分割制度が利用できますのでご連絡ください。
3. 本学では、本学園が設置する山形調理師専門学校に同一家庭より兄弟姉妹で同時に入学・在学する場合、入学金、授業料が減額となります。
4. 自宅通学が困難な学生のために委託寮を紹介します。
5. 羽陽学園奨学費支給規程より、本学を卒業した者には入学料の1割を、本学卒業見込みの者には4割を支給します。
6. 今後のウイルス感染状況等によっては、学生募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあり得ます。選抜方法の変更が生じた場合には、本学ホームページでお知らせします。

## 試験会場

試験は、すべて本学校舎で実施します。

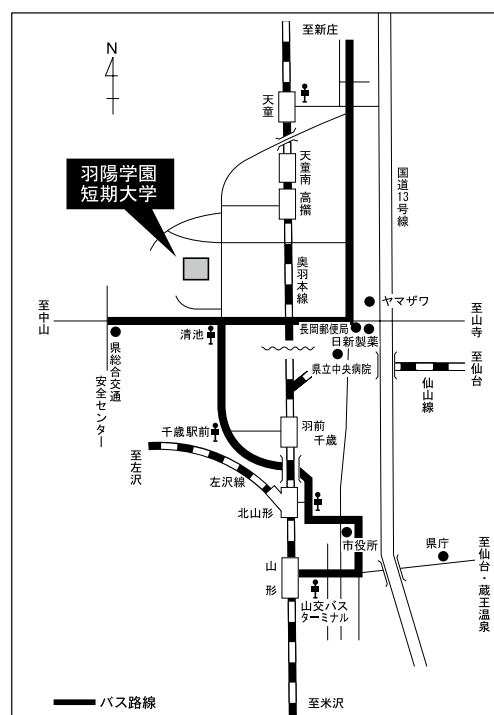
### 本学へのアクセス

#### 【JR利用】

奥羽本線高擡駅下車、徒歩約7分

#### 【バス利用】

山交バス停留所「清池」下車、徒歩5分



入試に関するお問い合わせ先  
**羽陽学園短期大学 入試係**

〒994-0065 山形県天童市大字清池1559

T E L (023)655-2385(代)

F A X (023)655-2844

U R L <https://www.uyo.ac.jp>

E-mail [kyoumu@uyo.ac.jp](mailto:kyoumu@uyo.ac.jp)